

環境マネジメント

環境マネジメントについての考え方

1998年に栗本環境委員会(前身は1972年設置の中央公害対策委員会・各事業所公害対策委員会)を設立、環境基本方針を策定し、各委員会を通じて、事業部、事業所の

特徴に応じた支援を展開。持続的発展が可能な社会の構築への貢献を目指しています。監査チームにより、年に1度の内部監査も実施しています。

4 環境対応企業としてのマネジメント

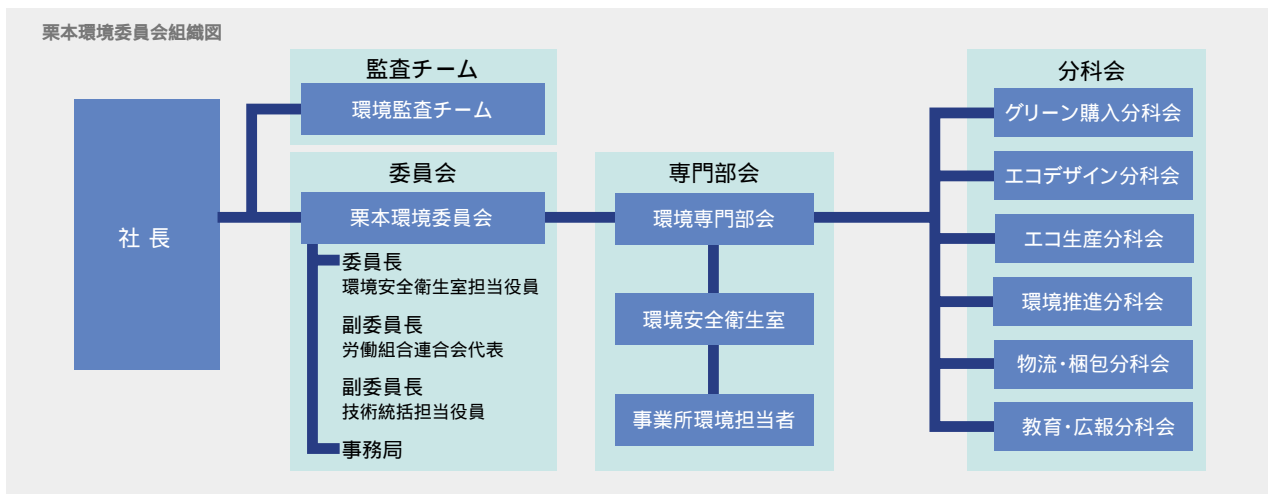
社長直轄の環境委員会や専門部会、各分科会を設置。環境保全活動の推進と環境調和製品の開発を効果的に支援して、持続的発展が可能な社会の構築に貢献しています。

栗本環境委員会

環境問題を経営システムの重要課題の一つとして捉え、1998年4月より社長直轄、事業部・事業所を横断的に結んだ環境委員会を設置しています。

2002年6月に開催された環境委員会では、各分科会の活

動成果、次年度の計画が発表されました。グリーン調達基準書の作成や、環境にやさしい梱包材料の選択、各工場での環境リーダーの育成など、具体的な目標を設定して環境負荷低減に取り組んでいます。

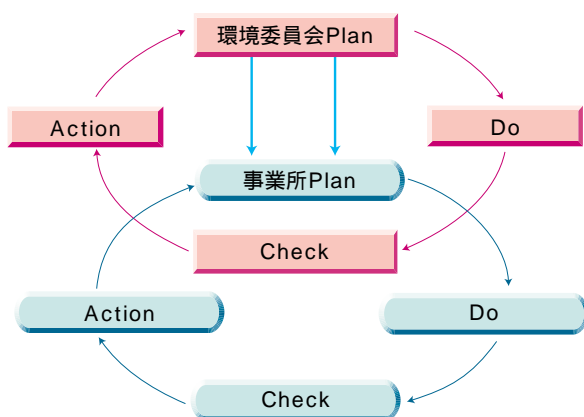


環境マネジメントシステム

環境基本方針と、環境自主行動計画を二つの柱に、環境マネジメントシステムを構築しています。環境委員会で定められた行動計画と、各事業所での行動計画をより効果的に実現するため、常に環境負荷を減らすための改善策を検討、実施しています。

企画レベル 環境基本方針
実行レベル 環境自主行動計画

クリモト環境マネジメントシステムの概念図



ISO14001の取得状況

2001年11月9日付けで本社・支社店の8サイトにおいても、ISO14001の認証を取得しました。審査機関は財団法人日本品質保証機構(JQA)です。

本社や支社店では主に営業活動を行っているため、登録活動範囲としては、鋳鉄管、パルプ、建材、橋梁、産業機械、化成品の販売および土木工事の施工管理となっています。当社では、ISO14001認証取得をトップの方針として明確に打ち出し、すでに主力7工場での取得を終えています。今回さらに、営業活動においても常に環境負荷を考慮するという観点から、全社として製造・販売両面での認証取得を完了しました。

ISO14001の取得状況	
事業所名	認証取得時期
埼玉工場	1997年11月
大阪臨海工場	1998年 3月
住吉工場	1998年 3月
泉北工場	1999年 6月
堺工場	1999年12月
加賀屋工場	2000年 2月
交野工場・松戸工場	2001年 9月
本社・支社店	2001年11月

労働安全衛生

当社の安全衛生活動は、「安全衛生管理規定」によって定められた「全栗本安全衛生委員会」を中心に行っています。災害や疾病防止対策をきめ細かく実施するため、製造業を行う「事業場」と建設業を行う「工事部門」にそれぞれ会議を設置しています。

2001年の6月には、危険物倉庫内で定められた作業手順を守らずに塗料缶を倒し、塗料が流出した、という想定で訓練を実施。緊急事態の緩和処置手順書に従い、泉北工

労働安全衛生マネジメントシステム

安全衛生管理のベテランが職場から退職した場合、安全衛生のノウハウが十分に継承されず、労働災害の発生につながる可能性があります。さらに、例えば災害がゼロでも、災害につながる危険をゼロにしなければ本当の災害防止にはなりません。

このような状況の中で、労働災害のいっそうの減少を図るためには、連続かつ継続的な安全衛生活動を自主的に行う労働安全衛生マネジメントシステムの導入が不可欠です。

講演会「環境とエネルギー」を開催

物流・梱包分科会の活動の一環として、モーダルシフトなど輸送CO₂の排出量削減を円滑に推進するため、2002年2月26日、本社7階の会議室で、「環境とエネルギー」と題した講演会を開催しました。講師は姫路工業大学学長の鈴木胖(ゆたか)氏で、当社従業員約80名が参加しました。



講師の姫路工業大学鈴木学長

淡輪研修センターで風力発電スタート

当社の従業員教育を行う淡輪研修センターでは、大阪湾からの強い風を有効利用するため、風車を2基設置しました。屋上に設置された太陽発電パネルと合わせてクリーンな発電を行っています。

発電容量は1時間に平均約200W。館内の会議室横に設置された給茶器とロビーのテレビの電力をまかなっています。



2基の風車は高さ3.5mと4.5m

場の製造部約30名が参加しました。この他各事業所では、業務内容の特徴によって、事故回避のための訓練を随時実施しています。



油の代わりに水を利用して訓練を実施

当社では、BS8800やOHSAS18001の認証取得を進めています。

OHSAS18000の取得状況		
事業所名		認証取得時期
埼玉工場	(BS8800)	1998年12月
大阪臨海工場	(OHSAS18001)	2000年12月
加賀屋工場	(OHSAS18001)	2002年 3月
泉北工場	(OHSAS18001)	2002年10月